

社会の学習方法

社会はおぼえる事柄が非常に多くあります。もちろんその知識も大切ですが、用語を暗記するだけでは社会の力はずきません。社会科で大切なのはつながりを考えることです！！そのつながりを考えるのに知識が必要になります。同じ勉強するにしてもつながりが分かり、「なぜ」かを理解して確認していくようにしましょう。

1 授業の受け方～授業は真剣勝負～

① 先生の話を中心して聞く

- ・授業を受ける上での基本です。ぼーっとしていたり、他のことを考えたり、私語などはもってのほかです。
- ・先生の話聞き逃さないように集中しましょう。
- ・疑問に思うことがあったら、先生に質問をしましょう。実は、みんなも同じ事を疑問に思っていることが多いです。

② ノートは授業で大切な部分をまとめた参考書

- ・ノートは必ず復習する時に使うので、色ペンなどで工夫して大事なところが分かるようにしましょう。
- ・先生の書くスピードに遅れないように丁寧に素早く書きましょう。
- ・先生の説明で大事なことはノートにメモしましょう。

③ 授業で考えを深めよう

- ・授業で自分の考えをしっかりとまとめて、発表しましょう。
- ・班活動でも積極的に意見を発表しましょう。
- ・級友の意見を聞いて自分の考えを深めましょう。



2 家庭学習の仕方～家庭学習は土台作り～

① 宿題（ワーク）をする

自分の力でワークを仕上げましょう。分からないときは、まずはノートを見て解いてみます。それでも分からないときは教科書を使いましょう。答えの丸写しは厳禁です。

② テストの見直しをしよう

テストは自分が理解していない（覚えていない）ところを見つけるチャンスです。まず、テストで間違ったところをノートや教科書を使って解いてください。最後にもう一度全部解いてみて、テストの見直しは完了です。テストの見直しをすることで、次のテストの点数も上がっていきます。

3 その他

① 新聞を読もう

社会の話題に関心を持ちましょう。新聞をよく読み、興味がわいたら調べてみましょう。



② ニュースを見よう

世の中の動きに関心を持ちましょう。最近の入試では、その年の大きな出来事が出題されることがよくあります。



自主勉強ノート of 例

H16 社会 Saturday, November 17
 ① (1) ① B. ギリシャ ② 北緯 40 度... (c, e, i) 東経 135 度... f ③ ウエ
 (4) 大西洋 (5) ウ (6) イスラム教
 ② (1) 女性 ② 飯のたこをするのが当たり前で、男性は飯のたこをしても良いということ。
 (2) 赤い女の子の色で、青は男の子の色。 (3) 男女共同参画 (4) ヌ (5) パリンピック (6) バリアフリー
 (7) ① オ ② ヌ
 ③ (1) 季節風 (2) ヌ (3) 和歌山県・三重県・奈良県 (4) エイ (5) 近郊農業 (6) 石材料の石炭、鉄鉱石の
 輸入に便利だから。 (7) ウ (8) ア・イ・カ (9) 過疎
 ④ (1) 御成敗式目 (2) 下剋上 (3) イ (4) Ⅱ 織田信長 (5) 武家諸法度
 (6) キリスト教徒ではないこと。 (7) C (8) D・フランス革命 (9) 産業革命 (10) イ・南京条約
 (11) 法外一揆 (12) 蜂須賀
 ⑤ (1) イ (2) Ⅱ → N → I → Ⅲ (3) 治外法権 (4) 与謝野晶子
 (5) 直接国税は 15 円以上納めていて、25 歳以上の男子。
 ⑥ (1) ① 内閣総理大臣が変わる。 ② イ・エ ③ 選挙 (4) アイカ、イ・ア、ウ・ウ
 ② 議院内閣制 (3) 政治に無関係になっている。
 社会 H17
 ① (1) 本初子午線 (2) アフリカ大陸 (3) イ (4) ⑥ (5) ヌ・インド (6) 黄河 (7) 小麦 (8) エ (9) イ
 ② (1) ① 食料自給率 ② イ (3) イ (4) ヌ (5) 原油 (6) エコな本に使わない。
 ③ (1) 8 世紀 (2) 遣唐使 (3) ア (4) イ (5) オマダ (6) キリスト教の禁止を徹底するため。
 (7) 元寇 (8) B・D
 ④ (1) ヌ (2) 下関 (3) ヌ (4) ブロック経済政策 (5) 長崎 (6) C (7) イ → ヌ → ア
 (8) 日英同盟 C (9) ヌ
 ⑤ (1) ヌ (2) B・波の下 (3) ヌ (4) 知る権利
 ⑥ (1) A...立法・B (2) 特別国会 (3) 衆議院の議決が国会の議決になる。 (4) ウ (5) ヌ
 (6) 参議院 (7) 議院内閣制 (8) 小選挙区 (9) 商等 (10) 三審制 (11) 刑事裁判
 理科 H17
 ① (1) A (2) 対照実験 (3) イ (4) 葉緑体 (5) 気孔
 ② (1) 受精 (2) エ → イ → オ → ウ → ア (3) 有性生殖 (4) 減数分裂 (5)
 ③ (1) 少しずつ温度変化を起こさせ、温度変化をわかりやすくするため。 (2) ヌ
 (3) 固体と液体の間、固体と液体が混ざった状態。 (4) ア (5) 融点
 ④ (1) 木素・ウ (2) ヌ (3) $Fe + S \rightarrow FeS$ (4) 磁石はひきよめる。 (5) 化合
 ⑤ (1) 気圧 (2) B → C → A (3) ④ B (4) イ (5) イ がほとんど
 C → A → B 太平洋側はエネルギー源であるが、日本海側にはほとんどエネルギー源が
 ⑥ (1) 太平洋側 (2) ④ (3) 海溝 (4) 太平洋側のエネルギー源は来て、日本海側にいくついても多くなる。
 震源は深くなっている。 (5) マグマの冷り (6) ア
 ⑦ (1) 重力 (2) 同一直線上 (4) 位置エネルギー

社会のテストをもう一度解き直しているようですね。解答だけ自主勉強ノートに書き出し、後から答え合わせをしています。社会は、人やものの名前を覚えるだけでは勉強したことになりません。例えば、「織田信長」という名前を覚えていても十分とは言えません。この人物は、いつの時代の人で、どこで、何をした人なのか、その周りにはどんな人物がいたのか、その時代の民衆の文化はどんなものだったのかなど、いっしょに覚え、考える必要があります。だから、自主勉強ノートにそのようなことを整理して書くテクニックが身につくと、力がつくのではないのでしょうか。